

議会報告会

平成26年3月・6月議会について

平成26年7月



古賀市議会

議会報告会次第

- 1 開会のあいさつ
- 2 議会基本条例について
- 3 3月議会報告（予算ほか）
- 4 各常任委員会から
- 5 6月議会報告
- 6 質問
- 7 閉会のあいさつ

古賀市議会が目指した

議会基本条例 は

議会は何をしているの？

どんなことが決まったの？

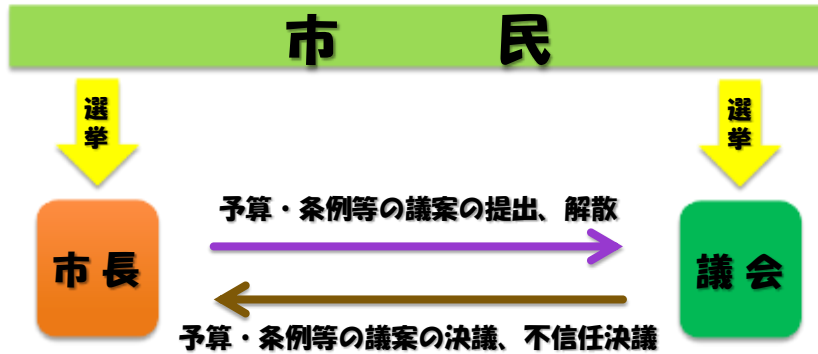
古賀市議会基本条例は

市民の ? にこたえます



議会と市民の関係は

地方政治の仕組み



5

二元代表制 【執行部と議会の関係】

市長、議会がともに市民を代表する。

国のような与野党の関係は存在しない。

市長と議会は、相互けん制・抑制と均衡による緊張関係を保持。

議会は、執行機関と独立、対等の関係であり、「政策決定機能」と執行機関に対する「監視・評価」の機能を有す。

6

もっと議会を活性化させるために①

市民と議員、議員間での議論をつくり決定する方向へ

市長と議員の緊張関係の維持(反問権など)

議員の政策立案能力を高める

7

もっと議会を活性化させるために②

議会報告会を開催することで

議会での議論内容を知らせる

市民の声を聞き、政策課題へとつなげる

議会力のアップにつながる

8

議会基本条例スタート

議会報告会、政策推進に着手

古賀市議会の議会基本条例を4月1日、施行しました。条例は昨年の6月議会で制定。その後「施行準備会」で半年間かけて具体化に向けて検討してきました。

3月28日の本会議で、自由討議や政策推進会議を正式な協議の場に盛り込んだ議会会議規則改正が賛成全員で可決されました。

同日に開催された議会全員協議会では、議会報告会実施要綱と政策推進会議運営要綱を確認・決定しました。

4月18日、会派代表者会議を開催し、議会報告会幹事会及び政策推進会議役員会を設置することについて協議・合意しました。報告会の開催日程や政策テーマ等の検討が始まります。

市民の負託に応え、開かれた活発な議会に向けて議員19人で新たな一歩を踏み出しました。

初めての議会報告会

平成26年度

3か所で開催

- ▶ 7月18日(金) 千鳥苑大広間
- ▶ 7月19日(土) 谷山公民館
- ▶ 7月20日(日) 古賀リーパスプラザ
大会議室

- ▶ 開会時間 19時から
- ▶ 終了は21時を予定

平成26年度予算審査特別委員会

委員長 姉川さつき

- ▶ 予算審査特別委員会（議長を除く18人）に、付託された平成26年度古賀市一般会計予算案及び6特別会計予算と水道事業会計予算を、5日間にわたり審議。
- ▶ 予算案に対する討論は議会だより67号4・5ページに掲載

11

平成26年度当初予算

| 一般会計 | 約 195 億 3 千万円 | 前年度比 12.3%増 | 過去最大規模 |
|-------------------------|------------------|----------------|--------|
| 平成26年度一般会計当初予算の財源 | | | |
| 市税 | 6 8 億 6 千万円 | 前年度比 3.4%増 | |
| 消費税率引き上げに伴う 地方消費税交付金 | 7 8 0 0 万円 | 前年度比 13.9%増 | |
| 国の経済対策などの 国・県支出金 | 5 2 億 2 0 0 0 万円 | 前年度比 37.2%増 | |

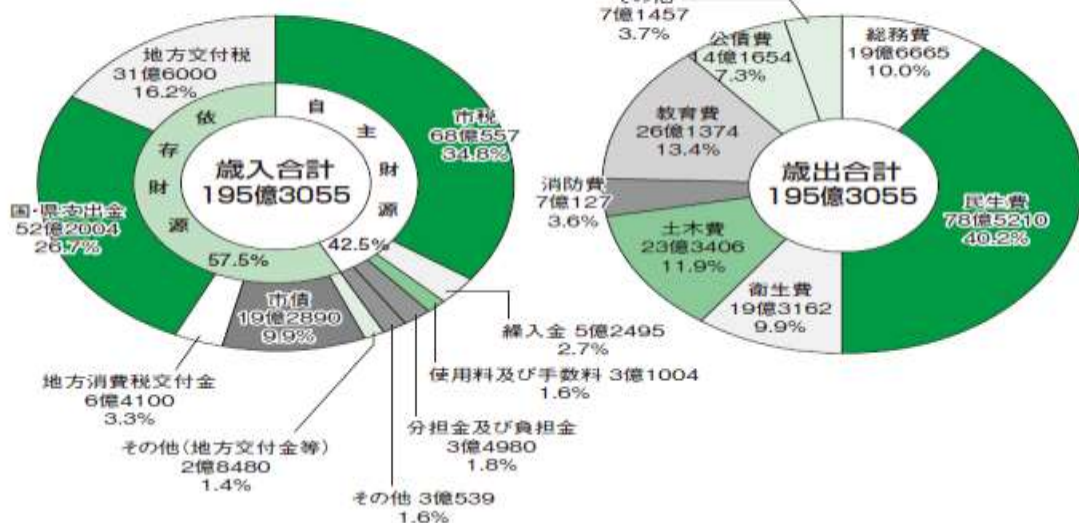
平成26年度年会計別当初予算

| 会計名 | 予算額(万円) | | 対前年度比 |
|--------------------|----------|----------|---------|
| | 平成26年度 | 平成25年度 | |
| 一般会計 | 195億3055 | 173億8728 | 12.3% |
| 住宅新築資金等貸付事業特別会計 | 506 | 563 | ▲10.0% |
| 国民健康保険特別会計 | 63億7193 | 61億8437 | 3.0% |
| 後期高齢者医療特別会計 | 6億2270 | 6億369 | 3.1% |
| 介護保険特別会計(保険事業勘定) | 32億2191 | 31億2247 | 3.2% |
| 介護保険特別会計(サービス事業勘定) | 2605 | 2511 | 3.8% |
| 公共下水道事業特別会計 | 17億8633 | 17億9746 | ▲0.6% |
| 農業集落排水事業特別会計 | 3億9527 | 1億2342 | 220.3% |
| 水道事業会計 | 14億6468 | 14億8164 | ▲1.1% |
| 総計 | 334億2452 | 307億3107 | 13 8.8% |

(千円以下切り捨て)

平成26年度予算 一般会計歳入・歳出の内訳

(単位は万円、千円以下切り捨て)



今年度の目玉

J R 古賀駅東口周辺の

土地利用構想策定 657万円

- ▶ 市の玄関口 J R 古賀駅の東西約 50 畝を基礎調査、駅東口の土地利用構想を描こうとするもの。平成26年度施政方針の「質の高い、魅力と活気あるまちづくり」に向けて、さまざまな可能性について検討する新規事業。
- ▶ 都市計画コンサルタント会社に委託、現況調査、土地利用の可能性と方向性を探る。策定結果は今後の駅東口周辺の開発設計に生かされます。

15

古賀駅東口の再開発

基本構想策定に着手



昭和30年頃のニビシ工場

古賀駅東口の土地利用に関する基本構想を策定。
ニビシの工場敷地は約18000坪。



古賀駅東口

古賀市自治基本条例制定に着手 473万3千円

- ▶ 市民など様々な主体が、市政運営に関わるために理念やルールを明確にする条例。説明会やシンポジウムの開催などを予定しています。

市民の自治推進を



見守り隊と小学生の交流会（米多比）

花見小学校の横に新たな地区公園 2億5516万円

- ▶ 公園が少ない花見地区の花見小学校北側隣の山林雑種地（約6300㎡）を、花見東松林公園（5100㎡）よりも広い規模の地区公園として整備し、平成26年度で用地買収、27年度以降に工事着手、28年度オープンを目指します。



18

地域健康度アップの拠点

ヘルス・ステーション設置 30万円

- ▶ 団塊世代が後期高齢者となる2025年問題を見すえ、地域による健康度アップ事業で、1行政区に1グループが目標、初年度は3カ所。1カ所に10万円のステーション開設費用が補助されます。

安否確認対応コール対象年齢を

引き下げ 137万円

- ▶ 心臓・脳血管などの既往症がなくても、見守りが必要な高齢者が対象。現在の対象年齢75歳からが70歳からとなります。¹⁹

子育ての孤立化を防ぐ

子育て応援サポーター養成 83万円



- ▶ 子育ての悩みや相談ができず、孤立している方の子育ての孤立化を防ぎ、保護者の育児力向上を目指し、子育て応援サポーターを養成する新規事業が始まります。

臨時福祉給付金 1億 4600 万円 子育て世帯臨時特例給付金 8400 万円

- ▶ 消費税の増税に伴い、臨時的な負担軽減策として、所得の低い人や子育て世帯に支給されます。

保育所緊急整備補助 1億 6千万円
休日保育事業補助 155 万 8 千円

- ▶ 待機児童解消のため、舞の里の私立認可保育所整備補助を行います。また、民間移譲した久保保育所では、休日保育がスタートします。

21

平成26年度古賀市一般会計予算に対する決議

舞の里2丁目に建設が予定される私立保育所計画についての付帯決議

- ① 地元住民をはじめ広く市民への理解を得られる十分な説明を行うこと
- ② 保育事業関係者への十分な説明を行い、信頼関係を確保すること
- ③ 予定地周辺の交通状況の安全性を確認するための検証を重ね、対策を講じること



舞の里2丁目保育所建設予定地のUR事務所

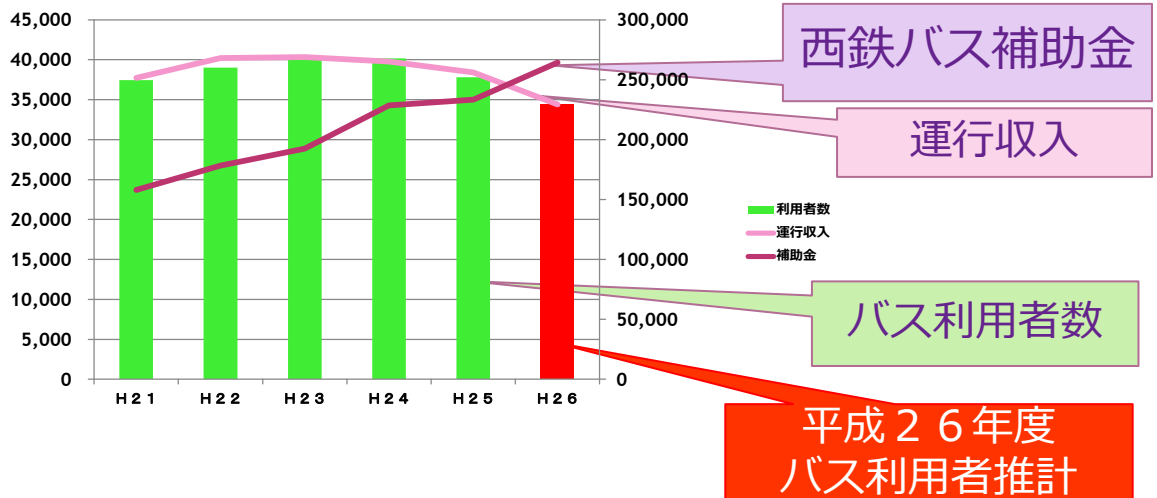
総務委員会

委員長 内場恭子 副委員長 田中英輔
許山秀仁 高原伸二 吉住長敏 西尾耕治

総務委員会は、防災や消防、財政、企画、
地域コミュニティなどを所管しています。

- ▶ 公共交通を多面的に検討し 積極策に踏み出す
- ▶ 一時避難場所の協定締結は年度内
- ▶ 公共施設の総合的な管理は 白書的なものが必要
- ▶ 公共事業入札不調の実態
- ▶ 自治基本条例検討の今後

平成26年度は 公共交通プロジェクトで見直しを (経営企画課)



海拔表示を市内364箇所に（総務課） 避難所の表示も



標高8m未満
310箇所
避難所
54箇所

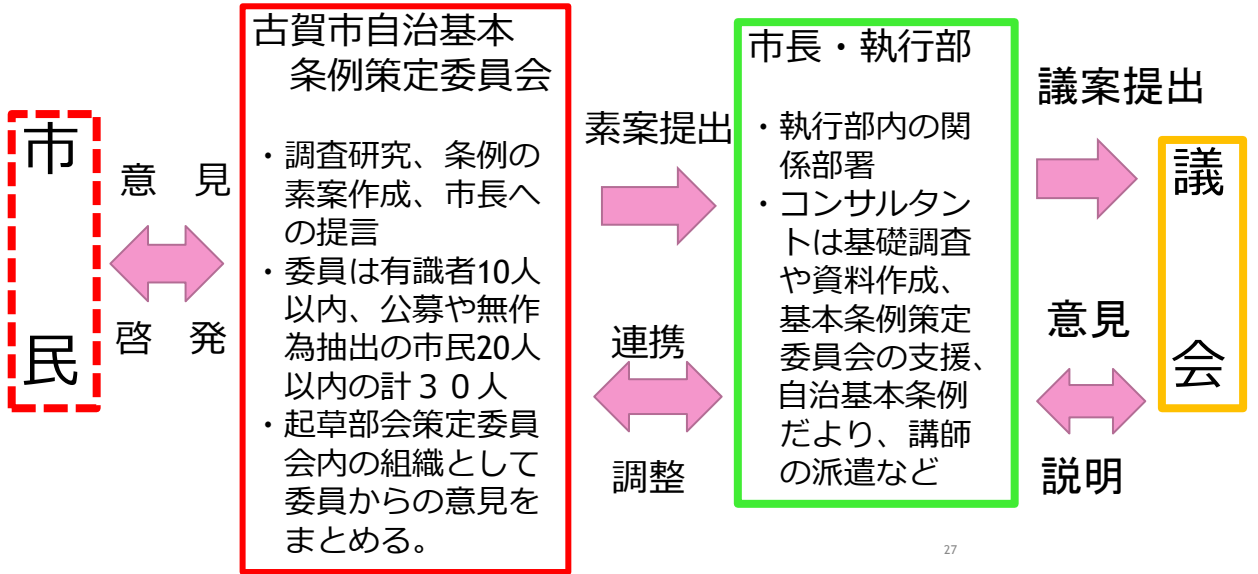
公共施設の総合的な管理は 白書的なものが必要（財政課）



市営花見団地

▶ 庁舎や公共施設の長寿命化など、管理状況と今後については、現在は公有財産台帳に近いものがある。今後は公共施設等総合管理計画策定の国の要請も考えられ、公共施設を総合的に管理・マネジメントする白書的なものを作成する必要があるとのこと。

古賀市自治基本条例を検討 (総務課 地域コミュニティ室)



27

文教厚生委員会

委員長 芝尾郁恵 副委員長 清原哲史
倉掛小竹 阿部友子 姉川さつき

▶ 教育関係 (学校教育、社会教育など) ▶ 保健福祉関係

▶ 古賀市には

8 小学校 児童数3,284人
(青柳、古賀西、花見、千鳥、小野、
花鶴、古賀東、舞の里小学校)

3 中学校 生徒数1,694人
(古賀北、古賀東、古賀中学校)



花鶴小学校のよさこいソーラン

▶ 保健福祉関係（健康づくり、高齢者対策、子育て支援、福祉関係など）

| | 平成25年3月末 | 平26年3月末 |
|--------------|------------------|------------------|
| 総人口 | 58,941人 | 58,451人 |
| 65歳以上人口 | 12,010人 | 12,690人 |
| 前期高齢者 (率) | 6,775人 11.49% | 7,285人 12.46% |
| 後期高齢者 (率) | 5,235人 8.88% | 5,405人 9.25% |
| 高齢化率 | 20.38% | 21.71% |



サンコスモ古賀内
包括支援センター（寄って館）
もの忘れ相談ルーム

古賀市生涯学習センター及び 周辺施設整備事業（仮称）基本設計

総工費 約17億1000万円
平成28年10月 グランドオープン



【生涯学習センター（外観）イメージ】

船原古墳遺物埋納坑より国宝級の馬具出土



古賀市谷山の遺跡群の発掘調査で、金銅製馬具一式が発見されました。古代ロマンの謎が解き明かされることが期待されます。



CG再現された
金銅製歩揺付金具

特定健診・がん検診の受診率向上を

平成25年度特定健診受診状況



がん検診受診状況

| | 受診者 (人) | 受診率 |
|-------|---------|-------|
| 胃がん | 2,043 | 13.0% |
| 子宮頸がん | 1,426 | 21.7% |
| 乳がん | 1,375 | 26.7% |
| 大腸がん | 2,795 | 17.8% |
| 肺がん | 2,065 | 13.2% |

- ▶ 食育推進計画 2年遅れで策定
- ▶ 不登校児童生徒は増加傾向

食育の推進



児童の絵をラッピングした給食配送車



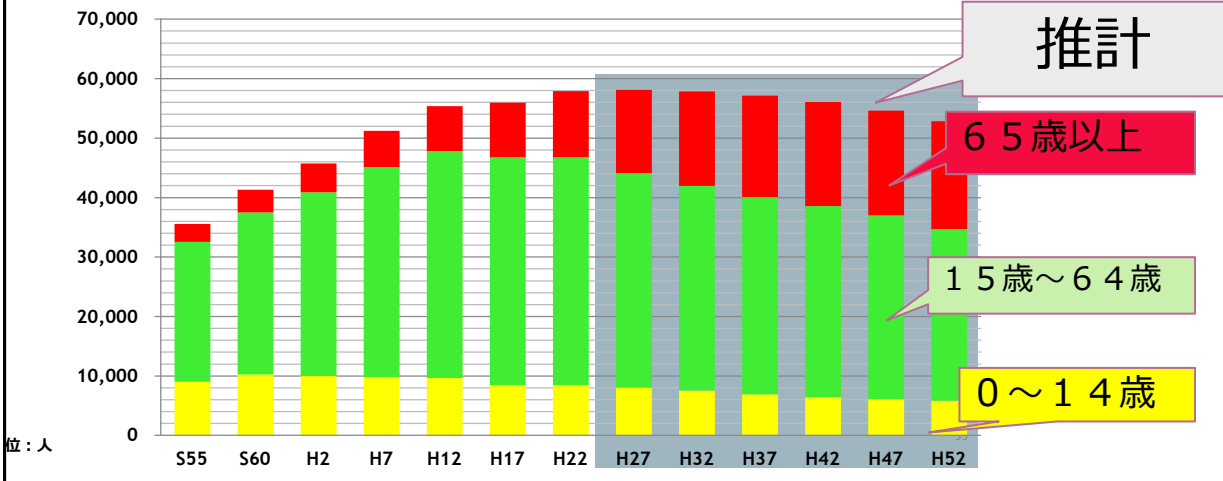
みんなで楽しい学校に

市民建産委員会

委員長 飯尾助広 副委員長 船越義彰
 前野早月 結城弘明 三好貴一 仲道誠明

- ▶ 古賀市の人口、減に 単身世帯・少子化が進行
- ▶ ごみ減量推進を
- ▶ し尿処理場「海津木苑」の稼働率低下
- ▶ 耕作放棄地、農業政策などに質問集中
- ▶ 開発・整備計画の進行 篠林地区開発 最終段階に
 高田地区土地区画整備事業の説明会実施
 旧西濃運輸跡地の住宅開発進む
 J R千鳥駅東口前広場の進捗は
- ▶ 古賀市の水源確保 20,300 t

古賀市の人口減に 単身世帯・少子化が進行



ごみ減量の推進を（環境課）

| | 平成24年度 | 平成25年度 |
|-------|----------|----------|
| ごみ排出量 | 20,371 t | 19,994 t |

平成24年度は平成23年度の98%



資源回収ボックス（市役所）



玄界環境組合古賀清掃工場

し尿処理場

海津木苑の稼働率低下 (環境課)



海津木苑 (鹿部)

原因は

- ①公共下水道の整備による
水処理センターへの直管
- ②農村部の農業集落排水施設の整備

| | 平成21年度 | 平成25年度 | 増減 |
|----------------|----------|----------|----------|
| 処理量 | 15,235kl | 12,525kl | ▲2,713kl |
| 稼働率 | 62.3% | 51.3% | ▲11% |
| 1klあたり 処理費用 | 2,309円 | 2,487円 | 178円 |

耕作放棄地の増加 (農林振興課) 農地に改良 活用が待たれます

改良前



改良後



そば、ブロッコリー、
スイートコーン

耕作放棄地改良事業

古賀市無料職業紹介所が活況（商工政策課）



市役所内の無料職業紹介所

就職内定状況

| | 平成24年度 | 平成25年度 |
|-------|--------|--------|
| 企業求人 | 1,562 | 1,930 |
| 求職者数 | 591 | 434 |
| 内定者数 | 451 | 369 |
| 内定決定率 | 76% | 85% |

39

開発、整備計画の進行（建設課、都市計画課）



篠林地区開発

- ▶ 篠林地区開発（完成間近）
- ▶ 高田地区土地区画整理
- ▶ 旧西濃運輸跡地の住宅開発
- ▶ JR千鳥駅の駅前広場の整備
- ▶ 西鉄宮地岳線跡地の整備
- ▶ 興山園から薬王寺温泉遊歩道
ほか

40

JR千鳥駅の東口「駅前広場整備」と「狭い道路の拡幅」



古賀市の水源の確保 (水道課)



合計 20,300 t

平成28年度から
福北導水より3,000 t

導水の予定

福岡地区水道企業団 8,100 t

6月議会の主な審議

- ▶ 古賀市自治基本条例（仮称）策定委員会条例の制定
- ▶ 古賀市消防団員の退職報奨金を引き上げる条例改正
- ▶ 市道の認定と変更
- ▶ 平成26年一般会計補正予算 障がい者就労や雇用の促進 1387万5000円
- ▶ 「少人数学級の推進」「義務教育費国庫負担制度の充実」を国の関係機関に求める意見書

ほかを可決

質問やご意見をどうぞ！

- ▶ なるべく多くの皆様からの質問やご意見をお受けするために、質問などは1人1回で、わかりやすくお願いいたします。
- ▶ 質問などは、挙手のうえ、指名されてからお願いいたします。
- ▶ 係りの議員がマイクをお持ちします。

終わりに

- ▶ 議会報告会へのご参加ありがとうございます。
- ▶ 皆様からいただいたご意見・ご要望はより良い形で市政に反映してまいります。
- ▶ お帰り際には、アンケートにご協力をお願いいたします。
- ▶ お気をつけてお帰りください。

古賀市議会